

ブラックロックを装った詐欺的行為に関するご注意

ブラックロック・ジャパン株式会社（以下「当社」）または当社の役職員を装った、詐欺的な投資勧誘や虚偽情報に関するお問い合わせが多数寄せられております。当社または当社役職員を名乗る **LINE、SNS、電子メール、アプリ、ウェブサイト等を通じた投資勧誘や送金依頼は、すべて当社とは無関係であり、詐欺の可能性がります**のでご注意ください。

お客さまにおかれましては、以下の内容をご確認いただき、十分にご注意くださいますようお願い申し上げます。

なりすましアカウント・SNSによる勧誘について

- 当社や当社社員を装った偽の LINE アカウントや各種ソーシャルメディアを通じて投資勧誘が行われる事例が確認されています。
- 当社の公式・認証済 LINE アカウントは 1 つのみです。（アカウント名：ブラックロック・ジャパン）当 LINE アカウントは、情報提供のみを目的としたもので、LINE を介して**口座開設、個別金融商品の勧誘、FX・暗号資産取引の案内、送金の依頼等を行うことは一切ございません**。

当社の投資手法・商品を装った勧誘について

以下のような取引・投資商品等について、当社が関与しているかのように装った勧誘の事例が確認されていますが、いずれも当社とは一切関係がございません。

- SNS を通じた投資講座や投資セミナー
- 暗号資産取引
- AI を活用した株式・FX 取引（「未公開」「モニター段階」等をうたうもの）
- バイナリーオプション取引

偽アプリ・偽サイトによる送金誘導について

- 当社を装ったウェブサイトへ誘導し、アプリをダウンロードさせたうえで送金を指示する事例が確認されています。当社は、このような行為を行うことは一切ございません。

デジタル通貨・プロジェクトに関する虚偽情報について

- 「ブラックロックが共同開発したデジタル通貨が上場予定である」
 - 「ブラックロックが参画するプロジェクトにより新たなトークンが発行される」
- といった情報が掲載されたウェブサイトが確認されていますが、当社は現在、デジタル通貨の開発・構築や、そのようなプロジェクトへの参画は行っておりません。

BlackRock

なりすましメール（フィッシングメール）について

- 当社を装い、ウクライナ再建支援プロジェクト「Rebuild Ukraine」等への登録・参加を求めるなりすましメールが確認されています。
これらのメールは、当社および BlackRock Inc. またはその関連会社とは一切関係がありません。

部署名・ブランド名を装った勧誘について

以下のような事例についても、当社が関与する事実は一切ございません。

- 当社の「オルタナティブ投資部」を名乗る勧誘（商品買付代行等）
- 当社グループの ETF ブランド「iShares®」を冠した仮想通貨取引サイト

ソーシャルメディア詐欺の主な特徴

以下のような特徴が見られる場合、詐欺である可能性が高いため、特にご注意ください。

- 面識のない相手から高い投資リターンを強調する連絡が届く
- 大手金融機関の上級管理職を名乗る人物から直接メッセージが送られてくる
- 一見信頼できそうな多数のフォロワーやコネクションを有している

ご相談先

- 不審な勧誘を受けた場合や、詐欺被害に遭われた可能性がある場合には、**最寄りの警察署**や**金融庁が設ける相談窓口**へご相談ください。

（金融庁）詐欺的な投資に関する相談ダイヤル

<https://www.fsa.go.jp/news/r5/sonota/20240619/toshisagi.html>

<ご参考>

（金融庁）振り込め詐欺等の被害にあわれた方へ

<https://www.fsa.go.jp/policy/kyuusai/furikome/index.html>

（金融庁）詐欺的な投資勧誘等にご注意ください！

<https://www.fsa.go.jp/ordinary/chuui/attention.html>

（金融庁）暗号資産に関するトラブルにご注意ください！

https://www.fsa.go.jp/news/r2/virtual_currency/20210407.html

（金融庁）SNS 上の投資詐欺が疑われる広告等に関する情報受付窓口

https://www.fsa.go.jp/receipt/toushisagi_koukoku.html

BlackRock

※実際に SNS 上の偽広告等をきっかけに投資や投資のアドバイスの勧誘を受けた、または実際に投資詐欺の被害にあつた等の情報をお持ちの方を対象とした情報受付窓口です。単に偽広告等を見つけた場合に情報提供をしていただくための窓口ではありません。

ソーシャルメディア詐欺

ブラックロックの名前で偽のソーシャルメディア・チャンネル（LinkedIn、Instagram、Facebook、WeChat、WhatsApp、Telegram など）を開設し、ブラックロックやその関連会社の従業員になりすまして詐欺を行うのが、ソーシャルメディア詐欺の典型的な手法です。

これらの偽のソーシャルメディア・チャンネルには、正当なものに見せかけるため、相当数のコネクションやフォロワーを有している場合があり、そのコネクションやフォロワーの中にはなりすましの対象となっている会社の実在の従業員が含まれている場合もあります。

このような偽のソーシャルメディア・チャンネルを利用したメッセージや勧誘にはご注意ください。

ブラックロックの公式ソーシャルメディア・チャンネルは[こちら](#)をご覧ください。

最近の例:

- ブラックロックの上級管理職(CEO や国・地域責任者等)を名乗る偽の LinkedIn プロファイル
- ソーシャルメディア・プラットフォームを通じて行われる暗号通貨投資詐欺

ソーシャルメディア詐欺の警告サインには次のものがあります。

- ソーシャルメディア上で知らない連絡先から高いリターンを提供するというメッセージが送られてくる
- 自称、大企業の上級管理職であるというソーシャルメディアのプロファイルから、投資機会に関連して直接メッセージが送られてくる

以上